

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                           |    |           |
|----------------|---------------------------|----|-----------|
| ○事業所名          | 児童発達支援センター ひまわり学園         |    |           |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 1月 22日 ～ 令和7年 2月 7日  |    |           |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                    | 33 | (回答者数) 31 |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 1月 22日 ～ 令和7年 1月 31日 |    |           |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                    | 15 | (回答者数) 15 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 3月 21日               |    |           |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)と思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                 | さらに充実を図るための取組等              |
|---|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | 子どもと保護者のニーズや課題に合った児童発達支援計画が作成され、丁寧に説明することができた。           | 連絡帳や送迎、相談会等で様子等を丁寧に伝えるよう意識している。                       | 日々の様子について写真や動画を活用して説明をしていく。 |
| 2 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、保護者と連携しながら計画に沿った支援が行われており、保護者に満足して頂けた。 | ・振り返りや療育支援会議等で職員間に共有している。<br>・お子さんの良かったところを意図的にお伝えした。 | 参加できていない職員への周知の方法を検討していく。   |
| 3 | 子どもが安全に過ごせるよう配慮することができた。                                 | ヒヤリハットと再発防止策を職員間で共有している。                              | 保護者とお家での様子を情報共有していく。        |

|   | 事業所の弱み(※)と思われること<br>※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等       | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等               |
|---|------------------------------------------|-------------------------|------------------------------------|
| 1 | にしそのこども園との交流が少なかった。                      | 園庭の工事が入り、一緒に遊ぶ機会が難しかった。 | 西園すこやか園として、交流する機会を増やせるよう話し合いをしていく。 |
| 2 | 保護者同士の交流する機会が増やせると良い。                    | りんく組は父母の会がない。           | りんく組は、全利用児保護者向けの支援を検討していく。         |
| 3 | 活動プログラムが固定化している。                         | クラスが異年齢編成の為、集団遊びが難しい。   | 年齢で遊ぶ場所を分ける等工夫をして遊びを検討していく。        |